（特別管理）産業廃棄物処理施設の種類	施設コード	処分した産業廃棄物の種類と年間処理量（単位 t）				処分後の産業廃棄物の処分量（単位 t）			
		A 汚泥 02	A	A	A	種類	排出量	処理方法	処分量
汚泥の焼却施設 合計	03	40				燃え殻	4	埋立（委託）	4
県内 合計	03	20				燃え殻	2	埋立（委託）	2
神奈川県から 合計	03	10				燃え殻	1	埋立（委託）	1
山梨県から 合計	03	10				燃え殻	1	埋立（委託）	1
合計		40					4		4

別紙1「廃棄物コード表」をもとに記載してください。

別紙2「施設コード表」をもとに記載してくださ

記入にあたっては、
① 処理施設ごとに
② （特別管理）産業廃棄物の種類ごとに
③ 排出事業場の所在地（都道府県）ごとに
集計し、記入してください。

＜記載例＞
・「汚泥」を、「茨城県」、「神奈川県」及び「山梨県」から搬入し「焼却施設」で処理した場合は、汚泥について、「茨城県」、「神奈川県」及び「山梨県」から搬入し「焼却」で処理と分けて記入してください。
・また、処分後の産業廃棄物の処分量についても、記入してください。

注 A欄には、処分した（特別管理）産業廃棄物の種類及びその種類ごとの年間の処分量を記入すること。